

2015国民平和大行進NEWS

2015年7月25日(土) 第5号

発行：松江生協労働組合教宣部

県内行進(7月30日まで)に参加しましょう!

戦争は絶対ダメ! 恒例の学習会で戦争体験を学ぶ!



【7月24日 斐川町内】

24日は、出雲市斐川町を行進しました。

斐川生協病院で出発式を行った後、午前は直江地区を、午後は荘原地区を行進。午後は、病院職員、地域の方々が集まって、戦争体験を語り継ぐ学習会が行われました。講師は斐川町直江の高橋さん。4歳のときに現在の韓国に渡り、そこで終戦前まで過ごします。あちこちで家族が離ればなれに引き裂かれたこと、日本に引き上げるときには、入浴もできず毎日同じ汚れた服を着て、ノミやシラミのたくさんいる寺で過ごさざるをえなかったこと、日本に帰ると列車は客席ではなく貨物車に乗せられたことなど話されました。今では考えられない悲惨な生活を振り返り、戦争は絶対にダメだと訴えました。

斐川町支所では錦織稔支所長があいさつ。「平和行進が、毎年2“平和への一歩”を着実に刻み続けてきたことに敬意と感謝を表すとともに、一人一人の平和への願いが大きな潮流となるように」と激励を受けました。

行進5日目までの結果

- 参加者延人数 203人
- 署名合計 205筆
- 募金合計 41,227円



【7月24日 斐川支所でペンナントを受け取る】



【右上:斐川支所長
左上:斐川町内で
の署名
下:斐川公民館で
学習会】

◆今のなげない平和は、現在老年期を迎えている方々が築きあげてきたものだということをかみしめていかないといけない。子ども達の未来のために次は私達が守っていかないといけないものだと思います。斐川生協:狭間麻衣 ◆平和って言うけど今からどれだけ平和を求められるのでしょうか? 私は孫がいますが、その子達がこの先 平和で安全な国になるよう世界中で取り組んでいきましょう。斐川生協:高尾奈保子 ◆斐川生協:松本充夫 ◆戦争という悲惨な過去を繰り返さないようみんな声上げて平和を守りましょう。斐川生協:福田全得

明日26日の行進

- 午前 平田支所～町内～平田支所
- 27日の行進
- 午前 加茂町内&大東町内
- 午後 仁多町内&横田町内
- 28日の行進
- 午前 木次駅前～雲南市役所
- 午後 三刀屋町内

